

## 令和4年度「熊本大学病院教育支援事業」使用実績報告書

使用者 (代表者)	氏 名	所 属	職 名
	米満 龍史	整形外科	特任助教
グループ全員 *記入欄が不足する場合は、 別紙に記入	湯上 正樹		
申請事項及び 申請内容	学生講義（ギブス・シーネ固定実技講習）用の材料購入申請。		
助成金額	993,400円	助成金使用総額	993,400円
使用内訳			
	消耗品	993,400円	(内訳) ギブス・シーネ材料費
	旅費	円	(内訳)
	その他	円	(内訳)
成 果(※具体的な効果および自己評価も含め1,000字程度)			
<p>卒後臨床研修を円滑に進めるために、救急外来において初期臨床研修医に求められる技術、修得すべき必須手技であり骨折・靭帯損傷に対する外固定について、医学部学生の段階で実際に手を動かして体験することを今回の目標とした。大学病院という特性上、一般的な外傷症例を多く受けることは困難であるが、それでもかかりつけ患者の転倒による受傷、交通外傷においては、救急外来にて診断から整形外科医による外固定手技、またその注意点をon the job trainingの形式で、手を動かしながら学生に体験する機会があったことは評価できることと考える。また、症例の乏しい場合は、購入いただいた材料を用いて、教員が模範を示し、学生同士で実際に外固定を作成することができた。これは、卒後臨床研修において、外傷患者診療に積極的に診療参加する手助けになり、さらには診療の質の向上につながると考えられ、実際に初期研修医が主に外固定を作成する場面も見受けられた。今後当院救急外来患者の増加に伴い、学生に万遍なくこの機会が与えられ、実習・研修がさらに充実することが期待される。</p>			